

# 大容量フューエルポンプ取扱説明書

## (130ℓ/h)

この度は本製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。本製品は純正燃料ポンプの容量不足により燃圧低下などが車両に生じた場合、本製品を取り付けることにより燃圧低下を防ぎ、安定した燃料供給を行う製品です。可燃性の高いガソリンタンク周辺での作業を行いますので、操作に際しては、説明書にしたがって、十分注意して行ってください。誤配線及び間違った取り付け、取扱上での本体破損もしくはそれに伴う車両の破損につきましては、当社では一切責任を負いませんのでご了承くださいませようをお願い申し上げます。

### 購入されましたら最初にご確認下さい

- 本製品はノーマルフューエルポンプを交換、またはノーマルフューエルポンプに並列動作するように追加する装置です。
- 本製品の御使用にあたって、取扱説明書を読んで、必ず注意事項を守ってください。
- 本製品は競技用パーツの為公道でのご使用はご遠慮下さい。
- パーツリストを参考にパーツが揃っているかをご確認ください。  
部品、個数に相違のある場合は、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡下さい。

### 商品についてのご相談窓口

本製品に関してのご相談等は、下記あてにご連絡お願いいたします。

#### 連絡先 (株)サード

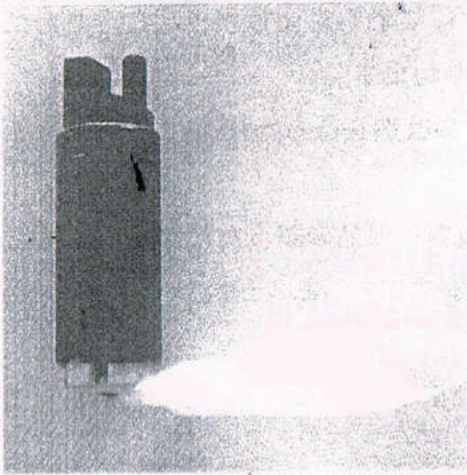
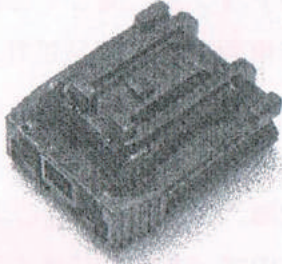


住所 〒473-0914 愛知県豊田市若林東町上外根50

電話 <0565>-52-1166

FAX <0565>-52-5482

# SARD

# パーツリスト

			
フューエルポンプ (本体)	1 個	フューエルポンプ 取り付けカプラー	1 個
			
フューエルポンプ 電源カプラー端子	2 個	取扱説明書	1 枚



## 使用上の注意

- ① 燃料系部品の取り扱いになるため、取り付けの作業する場合には、火気の近くまたは、火気が発生する場所での作業は絶対に避けてください。
- ② ガソリンを扱いますので、換気には十分ご注意ください。
- ③ 過給圧の上げ過ぎや、燃料調整のズレなどにより、エンジンの破損などを引き起こす恐れがありますので、調整には十分注意してください。これらにより引き起こされたエンジン破損等のトラブルに関して当社は一切責任を負いかねます。
- ④ 装着車両にこの商品以外の製品装置の取付けや改造を行った場合に発生する不具合に関して当社は責任を負いかねます。
- ⑤ お客様ご本人または第三者の方が、この製品及び付属品の誤った使用やその使用途中に生じた故障、その他不具合によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ⑥ 本製品は精密装置のため、誤配線および大きな衝撃により破損する場合があります。取り付けに際しては十分ご注意ください。
- ⑦ 本製品は、12V仕様車のみ適合します。
- ⑧ 取り付けは、必ず専門知識をもった方が行ってください。
- ⑨ フューエルシステムの配管を取り外す場合は、メーカー指定の燃料残圧処理をしてください。燃料残圧処理をしないと、燃料が飛散し大変危険です。また、燃料残圧処理後もフューエルラインに若干残圧が残るため、取り外す際はウエス等で覆い、燃料の飛散を防いで下さい。

## 取り付け上の注意

- ① フィルターから、タンク底の距離は30mm以下にしてください。
- ② 純正カプラーと付属品のカプラーが同じ形状でも、内部端子形状の異なることがありますので、取り付けの際は純正品と当社製品の端子形状をよくご確認下さい。
- ③ 取り付け時に、配管のねじれ、曲がりの確認をお願いいたします。

## フューエルポンプ電源ハーネスの注意点

このフューエルポンプは大容量を実現するためにノーマルポンプに比べて消費電流が多くなっています。よって、ノーマル配線のままだでも使用できますがその時は消費電流が多いため、ポンプ駆動電圧が電圧降下を起こしてしまいますので本来の性能が発揮されません。この状態でもノーマルポンプよりも流量は多くなってしまいますが、このポンプ性能をフルに発揮するためにハーネスを2重にしたり、別配線にて電源をしっかりと確保したりすることをお勧めいたします。また、配線の太さは必ず2mm以上にて、耐ガソリン性の商品を使用してください。



## 配線方法

- ① 自動車のバッテリーマイナス端子を外します。
- ② 自動車メーカー発行の車両整備書に従い、フューエルタンクからポンプブラケットとノーマルフューエルポンプを外します。
- ③ ブラケットからノーマルフューエルポンプを外し、弊社製の大容量フューエルポンプを組み付けます。
- ④ フューエルポンプ用電源カプラーとカプラー端子を使用し、フューエルポンプ用電源ハーネスを組み替えます。
- ⑤ 車両側の電源ハーネスを組み付けます。このとき、車両の一部にてハーネスを切断またはショートしないように、注意してください。ハーネスが切れたりショートしたりしますとポンプが動かずにエンジンが止まったり始動不能になったりします。また、短絡が起きると最悪の場合は車両火災になります。
- ⑥ ポンプブラケットとフューエルポンプをフューエルタンクに取り付けて電源ハーネスを接続します。
- ⑦ フューエルポンプを整備書など参考に動かし、配管等からガソリンがもれていないか、取り付け忘れ締め忘れがないかを確認します。
- ⑧ バッテリーのマイナス端子を接続します。
- ⑨ エンジンをスタートさせ、燃圧が正常にかかっているか確認します。
- ⑩ シャシーダイナモ等でブーストをかけて燃圧を上げ、フューエルポンプが正常に動作しているか、ガソリンが配管等からもれていないか確認します。
- ⑪ 全てに異常がないことを確認し、取り付け作業は終了です。

### <取り付け配線図>

燃料ラインに接続

大容量フューエルポンプ

